



月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043(222) 7207 番
96.5.16 No. 4396

10年目、正念場の国鉄闘争

5/15 スト通知! - 5/17 支部代開催

手をつける事も できない大破産

国鉄闘争は、再び大きな正念場を迎えている。分割・民営化政策は大失敗に終わり、手をつけることもできない状態だ。二八兆円問題も、会社経営自体がもはやなりたたなくなっている。貨物や三島J.R.の経営問題も、手をつけようとしたとたんに、二四〇兆円、世界最大の借金を抱える国家財政が崩れさり、臨調・行革攻撃以来十数年間の国家政策が吹きとび、国民を大ペテンにかけ続けた分割・民営化政策の暗黒部分が一斉の噴きだしてしまふ。立山学さんは、二八兆円問題を清算事業団債務などと呼ばないで、「中曽根・橋本負債」と呼ぼうと言っている。そのとおりだ。

手をつけることもできない。だからこそ、やつらは、全ての問題をなし崩し的に先延ばししながら、新たなペテンですり替えて、大合理化と組合つぶしと大増税に転嫁しようとしている。「二八兆円の債務を国民全体で解決しようとしているのにJ.R.はリストラがなまぬるい」「二八兆円の債務を国民全体で解決しようとしているのに、未だ分割・民営化に反対している輩がいる」という方式だ。こんなことは絶対許せない!

こんなこと、誰が信じるのか!

J.R.総連・革マルも組織崩壊の瀬戸際にたつていている。この間は、やつていることも言っていないことも、もうメチャクチャだ。彼らの主張は、「国家権力がJ.R.総連解体の大謀略をしかけている」というのだ。J.R.東労の機関紙「緑の風」によると、その先兵が、「権力者にプロモートされ」「J.R.東労組の組織破壊にのみ存在価値を見いだしている国労IIカメイ組合だ」というのである! こんなこと、一体誰が信じるというのか。

十四日に、幕張と千葉転でまかれた革マルのピラにも全く同じことが書かれている。「国家権力が、J.R.東日本の経営陣とJ.R.東労組を破壊するために、かの三大謀略(下山・三鷹・松川事件)にも比肩すべき一大鉄道謀略にうってでた」というのだ。ここまでくると、そのあまりのデタラメさは、オウムと全く同じだ。

しかし、二〇万人の首切りに全面賛成し、「ワークシェアリングで賃金を半分にしてもいい」と言い、「一番利益をあげるのには戦争だ。食っていくためには軍需産業でもなんでもやろう」と言い、松田東日本社長が「もう完全にリストラは終わりました」と豪語するようなこの間の大合理化に全て率先協力するよな労働組合に、なぜ国家権力が「大謀略」を仕掛けなければならぬというのか? 「ウソは大きければ大きいほうがいい」と言ったナチス・ヒトラーと全く同じだ。

あまりにも異常

この間、J.R.をめぐる起きている事態はあまりにも異常だ。九一年にJ.R.東海・西日本で、J.R.総連・革マルが「用済み」にされたとたんに新幹線の線路にチエーンブロックが巻き付けられたり、座席に針を埋め込む等の事件が頻発し、「週間文春」にJ.R.東日本と東労組の異様な癒着関係暴露する記事が載れば、雑誌は一斉にキヨスクから排除され、同じライターが、「J.R.の妖怪」という本を出版すると、そのライターが自宅に賊が押し入り、資料全てが盗まれ、今、その資料から割り出したとおぼしき人の自宅に「天国と地獄」という名義で脅迫まがいの文書が送りつけられているという。そして今度は、東日本で頻発する列車妨害。

その一方職場では、労働委員会から百件を超す不当労働行為の救済命令がだされるような状況が普通となり、現場長が先頭にたつて、公然とJ.R.東労組の加入届けをもって脱退工作を行なう。しかも、誰ひとりこのよな事態を「おかしい」と言うこともできないのである。もはや

や末期症状という他ない。

昨日、ストライキの通知を提出

動労千葉は、昨日(一五日)、労働省と中労委にストライキの事前通知を行なった。

課題は二つだ。木更津小関支区長によるあからさまな動労千葉脱退工作に示されるような不当労働行為の根絶。そして、違法を承知で三カ月にわたって強行された幕張電車区での有機溶剤作業の責任を追及し、労働安全を確立することだ。幕張電車区長や首席などは、未だ、この問題について社員が一言質問をするや、血相を変えて、「勤務時間中はそんなことを話す場ではない」と怒鳴るような対応を続けている。何がチャレンジセイフティーだ!

木更津支区での脱退工作問題の交渉経緯、新たな不当労働行為が発覚した場合、組合との合意ぬきに有機溶剤作業を再開しようとした場合、われわれは、直ちにストライキに突入する決意である。瀬戸際の危機にたつ当局とJ.R.総連・革マルの癒着・結託体制を打倒しよう!

五・二六三塚全国住民交流集会

日時 五月二六日(日) 十四時
場所 東京・両国公会堂
集合 両国駅西口改札前 十三時三〇分
千葉駅四番線十二時四九分快速最後部

各支部とも全力動員で結集しよう!